

旭川ロータリークラブのあゆみ

- 創 立** 旭川ロータリークラブは、昭和9年10月26日、小樽クラブをスポンサーとして、全国で20番目（うち外地クラブ6）、道内では札幌、小樽に次ぐ認証番号3番目のクラブ（「旭川RC30年史」昭和40.12）として誕生。チャーターメンバーは、岡田重次郎会長以下30名。当時の旭川の人口は9万人であった。
- 承 認** RIの承認月日は、昭和10年1月18日で、登録番号は3744（ミナヨシ）
- 解 散** 昭和15年、大戦は日本ロータリーを総て解散せしめ、わがクラブも9月23日運命を共にした。当時の会長大塚守穂氏。
- 再 起** 昭和21年12月25日「旭川金曜会（旧ロータリー倶楽部）」として再発足。会長小泉恒吉氏。
昭和23年1月、「金曜クラブ」と改称。
昭和25年3月29日、RI復帰が認証された。解散後10年目であり、スポンサークラブは札幌、登録番号は同じ3744。

活 動

①スポンサーとして新設したクラブ。

クラブ名	創立年月日	承認年月日	再 承 認
北 見	12. 9. 19	12. 10. 22	27. 9. 16
旭 川 西	32. 4. 23	32. 6. 21	
稚 内	32. 5. 14	32. 6. 27	
滝 川	33. 8. 16	33. 11. 13	
深 川	34. 2. 3	34. 4. 16	
富 良 野	36. 6. 1	36. 6. 12	
旭 川 東	47. 6. 19	47. 8. 25	

②主 な 事 業

- 昭和29年～43年 都市―農村の親睦理解を深めるため、4Hクラブに仔豚贈呈。44年社会事情の変転に伴い廃止。
- 昭和30年 護国神社に「ななかまど」、昭和33年からは常磐公園に「とど松」を植樹、これを「ロータリーの森」と名づく。
- 昭和37年9月23日～24日 旭川西ロータリークラブと合同で第350地区大会を主催。
- 昭和39年10月26日 創立30周年記念として「旭川ロータリクラブ奨学会」を設立。尚、当奨学会は昭和50年3月、「財団法人旭川ロータリー育英財団」発足にともない発展的解散。
- 昭和40年12月 「旭川ロータリクラブ30年史」刊行。
- 昭和42年8月 「日本のロータリー」刊行。
- 昭和44年6月15日 第350地区・地区協議会主催。

昭和44年～50年 農村4Hクラブに移動文庫を贈呈。
昭和43年8月10日 旭川竜谷インターアクト・クラブ、R Iより承認。
昭和43年 竜谷高校インターアクトクラブに「ロータリーの森」を贈呈等、一貫して都市の緑化に協力。
昭和46年10月17日 第350地区インターアクト年次大会を主催。
昭和49年4月29日 旭川ローターアクト・クラブ、R Iより承認。
" 第350地区・第3分区 I C G F を主催。
昭和49年 「旭川ロータリー・クラブの新しい会員のために」「国際ロータリー略歴」刊行。
昭和50年3月1日 財団法人旭川ロータリー育英財団発足。
(奨学生8名決定。月額6,000円)。
昭和50年7月31日 第350地区インターアクト地区大会主催。
昭和50年10月11日 第350地区情報研究主催。
昭和51年3月1日 市内他クラブと共同して旭川市内5クラブ合同事務所を道北経済センター内に設立。
昭和51年7月4日 第350地区・地区協議会主催。
昭和53年8月26・27日 第250地区ローターアクト年次大会主催。
昭和53年7月～8月 第250地区年次大会主催。
昭和54年6月1日 旭川平和通買物公園に時計塔を贈る。
昭和54年6月 「ロータリーの国際奉仕」刊行。
昭和54年7月28・29日 第250地区インターアクト年次大会主催。
昭和54年8月4・5日 第250地区ライラ・プログラムをホスト。
昭和54年10月 「米山奨学会の事業について」刊行。
昭和55年3月9日 第250地区次年度会長幹事懇談会をホスト。
昭和55年4月27日 第3分区 I G F をホスト。
昭和55年6月27日 旭川市内6クラブ合同、R I 創立75周年記念時計塔除幕(旭山動物園)。
昭和55年6月30日 「辞書によるロータリー解説75通り」刊行。
昭和55年9月27日 「ロータリーを巡るエッセー」(故佐竹郁夫会員、著者刊行発起人会)。
昭和55年 国際親善奨学生として、川口恵子さんがイギリス、アバディーン大学に留学(顧問ロータリアンは小泉一雄会員)。
昭和57年3月～58年6月 第250地区G S E 旭川事務局設置。
昭和57年4月～6月 R I 第584地区へG S E 派遣。
昭和57年6月25日 「地球にはばたく」(学生交換プログラム)刊行。
昭和57年9～10月 R I 第584地区G S E 来訪チーム受け入れ。
昭和58年2月25日 「ロータリーの世界社会奉仕(W C S)ー平和のかけ橋」刊行。
昭和58年7月23・24日 第250地区インターアクト年次大会主催。
昭和59年4月27日 旭川ローターアクト・クラブ創立10周年式典記念誌刊行。

昭和60年10月26日 創立50周年記念式典を盛大に挙行、又50年史を発行した。尚、記念事業として青少年研修生12名をハワイに7月22日～27日の間派遣した。

昭和61年4月4日 「声の新聞グループ」に対し市内6RC合同で録音材料、テープを贈呈した。

昭和61年5月30日 「平和への手紙コンテスト」で当クラブ推薦の旭大高1年木下隆之君が栄えある250地区最優秀GV賞を受賞、その伝達式を例会で行った。

昭和61年9月21日 特別養護老人ホーム「誠徳園」にサクラとツツジを植樹。

昭和61年9月25日 旭山動物園に市内6クラブ合同にてゴミボックス25個贈呈。

昭和62年1月～4月 交換学生スコット・モレーン君受け入れ。

昭和62年4月25日 第3分区IGFホスト。

昭和62年9月4日 旭川竜谷高校インターアクトクラブ創立20周年記念。

昭和62年9月14日 地区大会においてRI会長賞受賞。(池田裕会長)

昭和62年9月～63年4月 ポリオ・プラス2次募金、年度内目標額をオーバーして達成。

昭和63年3月31日 はらだ病院原田一民氏より旭川育英財団へ寄付を受ける。

昭和63年7月23・24日 第250地区インターアクト年次大会主催。

昭和63年10月15・16日 第250地区ローターアクト年次大会主催。

昭和63年11月18日 ローター財団市内6クラブポリオ・プラスチャリティーコンサート開催。

平成元年9月17日 地区大会にてガバナー賞及びポリオ・プラス目標達成表彰(1位)を受ける。(里義昭会長)

平成元年10月20日 特別養護老人ホームに第2回桜植樹。

平成2年1月19日 第2000回の記念例会、及び記念行事としてソ連・東欧合唱交流使節団の青少年の部に100万円を寄付、同合唱団は、4月1日に復活したワルシャールCを訪問、合唱演奏を贈る。

平成2年3月20日～24日 地区青少年海外交流研修にインターアクトクラブより、4名参加。

平成2年7月2日 大塚法律事務所大塚重親氏より旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成2年9月10日 旭川市開基100年記念に市内6クラブ合同で3条8丁目緑橋通に彫刻を贈呈。

平成2年9月21日 特別養護老人ホームに第3回桜植樹。

平成3年3月28日～31日 地区青少年海外交流研修にインターアクト2名派遣。

平成3年8月30日 クラブ会旗制作。

平成3年10月13日 特別養護老人ホーム(誠徳園)で4者(RC、RAC、IAC、奨学生)が集い、合同の奉仕活動等を行う。

平成3年12月6日 旭川市内6RC合同講演会(日ソ親善特別講演)を主催す。

平成4年2月7日 第2100回の記念例会に広報委員会が市のPRの為、シンボルマーク等を企画発表する。

平成4年3月23日～29日 インターアクト短期海外研修に2名派遣。

平成4年10月25日 特別養護老人ホーム(誠徳園)にてRC、RAC、IAC、奨学生の合同奉仕活動。

平成5年1月23日 国際青少年交換学生ジェイムス・テイラー君をオーストラリアから受け入れる。
同日昼ニュー北海ホテルにて歓迎会。

平成5年3月13日 I Mの開催（ニュー北海ホテル）。

平成5年3月24日 国際青少年交換学生山田大生君をホストし、オーストラリアへ送り出す。

平成5年3月26日～29日 インターアクト海外研修、台湾へ2名派遣。

平成6年1月22日 交換学生ジェームス・テイラー君帰国。

平成6年3月25日 交換学生山田大生君帰国。

平成6年3月24日～26日 インターアクト短期海外研修に2名派遣。

平成6年4月4日 はらだ病院原田一民氏より2回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成6年4月8日 旭川ロータリークラブがホストし、会長エレクト研修セミナーを開催した。

平成6年5月14日・15日 旭川ロータリークラブがホストし、地区協議会を開催した。

平成6年5月20日 例会場をニュー北海ホテルより、旭川グランドホテルへ変更。

平成6年9月21日 東芝ホクト電子（株）より創業44年を記念して、旭川ロータリー育英財団へ寄付を受ける。

平成6年10月7日～9日 第2500地区大会ホスト。

平成7年1月18日 創立60周年記念式典を盛大に挙げる。尚、記念行事として旭川市福祉部へ点字自動読み取り装置を贈る。

平成7年3月21日～24日 インターアクト海外研修、グアムへ2名派遣。

平成7年9月18日 東芝ホクト電子（株）社長山崎蒙雄会員より2回目の旭川ロータリー育英財団へ寄付を受ける。

平成7年10月28日 特別養護老人ホーム、誠徳園に第6回植樹。

平成8年3月20日～23日 インターアクト短期海外研修、グアムへ2名派遣。

平成8年4月5日 「ポリオとロータリー」小冊子会員に配布。R I 2500地区、パストガバナーに進藤和行会員。

平成8年5月30日 「特別な挑戦」に対して、R I 会長賞を受賞。（原田隆久会長）

平成8年8月25日 旭川ロータリークラブがホストし、第2500地区（第1分区～第4分区）ロータリー財団セミナーを開催した。

平成8年9月24日 東芝ホクト電子（株）より3回目の旭川ロータリー育英財団へ寄付を受ける。

平成8年11月9日 特別養護老人ホーム誠徳園にR C、R A C、I A Cが集い植樹を行なう。

平成9年3月24日～27日 インターアクト短期海外研修、台湾へ2名派遣。

平成9年9月19日 東芝ホクト電子（株）より4回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成9年10月5日 地区大会にてR I 会長賞（未来を築くための1996～97年会長賞）を受賞。（嶋岡邦雄会長）

平成9年10月5日 地区大会にてガバナー特別賞（社会奉仕活動貢献賞）を受賞。（嶋岡邦雄会長）

平成9年10月31日 （株）西倉倉庫 西倉久一氏より旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成10年3月27日～31日 インターアクト短期海外研修、シンガポールへ2名派遣。

平成10年5月9日 特別養護老人ホーム「誠徳園」にてRC・RAC・IACが集い植樹を行う。
平成10年5月28日 (株)キシイ 岸井啓祐氏より旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成10年5月31日 1997～98年度会長賞を受賞。(豊島弘通会長)
平成10年6月5日 クラブフォーラム「バズセッション」を行う。
平成10年6月26日 新しく演台を制作する。
平成10年9月17日 東芝ホクト電子(株)より5回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成10年9月23日 特別養護老人ホーム誠徳園に植樹。
平成10年12月25日 (株)西倉倉庫 西倉久一氏より2回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成11年3月27日～4月1日 インターアクト海外短期研修で、ハワイへ2名派遣。
平成11年4月25日 1998～99年度RI会長賞(ロータリーの夢を追い続けよう)を受賞。(青柳順也会長)
平成11年4月25日 ガバナー表彰「世界社会奉仕プロジェクトによるシェルター建設の人的プロジェクト支援」
平成11年6月18・19日 第2500地区インターアクト年次大会を主催。
平成11年6月4日 米山奨学生として中国四川省より肖春陽さんを受入。旭川医大へ入学。
平成11年8月20日 唐澤病院 唐澤洋一氏より旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成11年8月29日 RI第2500地区財団セミナーを主催。
平成11年9月17日 東芝ホクト電子(株)より6回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成11年9月21日 (株)西倉倉庫 西倉久一氏より3回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成12年3月26日～30日 インターアクト海外研修、シンガポールへ生徒2名、引率教諭1名派遣。
平成12年4月1日 IMをホスト。(旭川グランドホテル)
平成12年5月12日 富良野RC40周年式典、森本敏夫会長以下6名出席。
平成12年6月11日 第2500回の記念例会に特別養護老人ホーム「緑が丘あさひ園」にてIAC・RACと共に記念植樹を行なう。
平成12年6月13日 特別養護老人ホーム「誠徳園」に車椅子2台寄贈。
平成12年6月23日 RIカルロ・ラビツア会長より「四大奉仕部門功労者賞」を高桑辰夫会員が受賞。
平成12年9月20日 東芝ホクト電子(株)村田隆之氏より7回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成12年10月27日 (株)西倉倉庫 西倉久一氏より4回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。
平成13年3月27日～31日 インターアクト海外研修、シンガポールへ生徒2名派遣。
平成13年5月19・20日 RI第2500地区ローターアクト地区大会を主催。
平成13年6月24日 特別養護老人ホーム「緑が丘あさひ園」に植樹。
平成13年8月 2001～02年度国際ロータリー親善奨学生として旭川医科大学、水上裕輔氏が決定。
平成13年12月18日 (株)西倉倉庫、西倉久一氏より、5回目の旭川育英財団への寄付を受ける。
平成14年2月 RI第2500地区豊島弘通ガバナーノミネーを選出。

平成14年3月27日～30日 ローターアクト国内研修、大阪、神戸へ。生徒2名、引率教諭1名派遣。

平成14年4月14日 石狩川においてRC、RAC、IACが集い鮭の稚魚の放流を行う。

平成14年5月17日 「くらぶ・例会・ストーリー」の小冊子を再刊、会員に配布。

平成14年7月1日 (株)キシイ 岸井啓祐氏より2回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成14年11月1日 はらだ病院 原田一民氏より3回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成14年12月20日 (株)西倉倉庫 西倉久一氏より6回目の旭川育英財団へ寄付を受ける。

平成15年1月14日 旭川RCでポリオ・プラス最終完全撲滅キャンペーンへ寄付をする。

平成15年3月27日～30日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、香港へ生徒2名・引率教諭1名派遣する。

平成15年4月19・20日 旭川RCがホストとして会長エレクト研修セミナー(PETS)・地区協議会を開催する。

平成15年6月15日 旭川RCがホストとしてRI第2500地区第3分区親睦チャリティーゴルフ大会を主催。

平成15年6月19・20日 RI第2500地区インターアクト年次大会を主催。

平成15年10月3日～5日 RI第2500地区大会ホスト。

平成16年3月25日～28日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、香港へ生徒1名・引率教諭1名を派遣する。

平成16年10月26日 創立70周年記念例会を開催、「70年史」を発行。

平成17年3月24日～27日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、香港へ生徒1名を派遣する。

平成17年5月21日 第3分区内RCと共にロータリー100周年を記念し、旭川空港ウエルカムロードに植樹。

平成17年6月10日 米山奨学生として中国四川省より肖寧さんを受入。

平成18年6月16日 米山奨学生として中国黒龍江省より陳兆鵬さんを受入。

平成19年3月24日～27日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、韓国へ生徒2名を派遣する。

平成19年4月7日 IMホストクラブ(旭川グランドホテル)。

平成19年5月13日 第2500地区稚内RC 創立50周年記念式典ホストクラブ表彰。

平成19年6月16日 第2500地区旭川西RC 創立50周年記念式典ホストクラブ表彰。

平成19年6月16日 米山奨学生として中国遼寧省より劉曉宇さんを受入(2年間)。

平成20年3月30日～4月2日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、韓国へ生徒2名を派遣する。

平成20年8月22日～24日 RI第2500地区第29回ライラセミナー ホストクラブ(国立大雪青少年交流の家)。

平成20年9月7日 第2510地区滝川RC 創立50周年記念式典ホストクラブ表彰。

平成21年5月17日 第2510地区深川RC 創立50周年記念式典ホストクラブ表彰。

平成21年10月24日 旭川ロータリークラブ創立75周年記念式典開催、「75年史」を発行。

平成22年3月30日～4月2日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、韓国へ生徒2名を派遣する。

平成22年5月14日 米山奨学生としてエジプトよりカメル・マハムード・カテリ・モハメドさんを受入（2年間）。

平成24年3月29日～4月2日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、タイへ生徒1名を派遣する。

平成25年3月26日～29日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、台湾へ生徒2名を派遣する。

平成25年4月6日 IMホストクラブ（旭川グランドホテル）。

平成25年5月9日 米山奨学生として中国山東省より陳錫さんを受入（2年間）。

平成26年3月27日～31日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、タイへ生徒1名を派遣する。

平成26年10月26日 創立80周年記念式典・祝賀会を開催、「80年史」を発行。

平成27年3月24日～27日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、台湾へ生徒1名を派遣する。

平成27年4月29日 第3分区ロータリーデー「分区50周年記念植樹」を旭川空港レルヒ像横に行く。

平成27年5月8日 米山奨学生としてバングラディッシュよりロイ・ニタイ・チャンドラさんを受け入れ（1年間）。

平成28年3月23日～26日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、台湾へ生徒1名を派遣する。

平成29年3月22日～25日 RI第2500地区インターアクト短期海外研修、台湾へ生徒1名を派遣する。

平成29年5月12日 米山奨学生として韓国より權祿勳さんを受入。